

青森県

秋季高校野球

▷第3日

4強決定

八高専 × 青森山田

光星 × 弘前東

秋季青森県高校野球選手権第3日は19日、弘前市はるか夢、青森市の県営の2球場で準々決勝を実施した。八高専は三沢商をコールドで退け、初の4強入り。八学光星は青森に競り勝った。青森山田と弘前東も準決勝に駒を進めた。第4日の23日は、はるか夢で準決勝を行う。(取材班)

きのこの結果

▽準々決勝

八高専7-0三沢商(7回コールド)

青森山田1-0五所工
八学光星7-6青森
弘前東3-0弘学聖愛

23日の試合

【弘前市はるか夢】

▽準決勝
八高専-青森山田(10・00)
八学光星-弘前東(12・30)

【青森―八学光星】8回光星無死三塁、長南佳洋が中越え三塁打を放ち、7-6と勝ち越す―はるか夢



光星 青森振り切る

8回底力 連続長打でけり

○：試合後、勝ったにもかかわらず、光星ナインの表情は暗かった。序盤のリードを守れず、終盤に同点に迫られる苦しい試合展開。仲井宗基監督は「持っている力を出し切れないということ。非常に残念な試合だった」と手厳しかった。四回までに6点を挙げ流れをつかんだが、七、八回と内野のミスが続き、同点に追い付かれた。八回に矢野虎弥と長南佳洋主将の連続三塁打で7点目を奪って底力を見せたが、不本意な試合内容に、長南は「同点に迫られて余裕がなくなっていた」と反省しきりだった。勝てば東北大会出場が決まる準決勝に向け、「課題を修正し、守備から流れをつくっていきなさい」と気を引き締めた。

八回、天内の適時打で同点に追い付く粘りを見せたが、直後に失点して力尽きた。

青森0010102030
八学光星002000001X76
(青)横内、天内、三浦
(八)成田、福山、瀬川
(青)矢野(八)
【評】光星は二回、敵失に点差を広げた。6-6の三塁打、天内(青)矢野、乗じて2点を先制。三回に八回は矢野と長南の連続三塁打で勝ち越した。青森は長南(八)▽三塁打 天内
近藤の適時打などで加点